

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : 硝酸ガドリニウム六水和物, 3N5  
 会社名 : 関東化学株式会社  
 住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1  
 担当部門 : 試薬事業本部 企画管理部 資料課  
 電話番号 : 0120-260-489  
 F A X番号 : (03)3241-1047  
 メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp  
 整理番号 : 17609

### 2. 危険有害性の要約

#### G H S 分類

##### 物理化学的危険性

火薬類 : 区分外  
 可燃性固体 : 区分外  
 自然発火性固体 : 区分外  
 自己発熱性化学品 : 区分外  
 水反応可燃性化学品 : 区分外  
 酸化性固体 : 区分 3

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告  
 危険有害性情報 : 火災助長のおそれ:酸化性物質  
 注意書き  
 安全対策 : 熱源から遠ざける。  
                   可燃物から遠ざける。  
                   適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。  
 保管 : 可燃物から離して保管する。  
 廃棄 : 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
 化学名又は一般名 : 硝酸ガドリニウム六水和物  
 成分及び含有量 : 硝酸ガドリニウム六水和物 99.95%以上  
 化学特性 (示性式) : Gd(NO<sub>3</sub>)<sub>3</sub> · 6H<sub>2</sub>O  
 官報公示整理番号  
 化審法 : 1-700  
 安衛法 : 公表  
 C A S N o . : 19598-90-4

危険有害成分 : 硝酸ガドリニウム六水和物

#### 4. 応急措置

- |           |                                      |
|-----------|--------------------------------------|
| 吸入した場合    | : 直ちに新鮮な空気の場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。      |
| 皮膚に付着した場合 | : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。               |
| 目に入った場合   | : 直ちに流水で15分間以上洗い流し、必要に応じて眼科医の処置を受ける。 |
| 飲み込んだ場合   | : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受け |

#### 5. 火災時の措置

- |             |   |
|-------------|---|
| 消火剤         | : 水、粉末・二酸化炭素、乾燥砂、泡                            |
| 使ってはならない消火剤 | : 特になし  |
| 特定の消火方法     | : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。 |

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- |  |   |
|--|---|
|  | : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。 |
|--|---|

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

- |           |   |
|-----------|---|
| 技術的対策     | : 皮膚に付けたり、粉塵を吸入しないように適切な保護具を着用する。有機物、いおう、りんなどの可燃性物質と混合しないようにする。 |
| 保管        |   |
| 適切な保管条件   | : 吸湿性があるので、容器は密栓して冷蔵保管する。(0-6°C)<br>可燃物を近くに置かない。                |
| 安全な容器包装材料 | : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど  |

#### 8. 暴露防止及び保護措置

- |      |                           |
|------|---------------------------|
| 設備対策 | : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。 |
| 管理濃度 | : 設定されていない                |
| 許容濃度 |                           |

日本産業衛生学会 (2009年度版)

- |  |            |
|--|------------|
|  | : 設定されていない |
|--|------------|

ACGIH (2009年度版)

- |  |            |
|--|------------|
|  | : 設定されていない |
|--|------------|

##### 保護具

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 呼吸器用の保護具 | : 必要に応じて防じんマスクを着用する |
| 手の保護具    | : 不浸透性保護手袋          |
| 眼の保護具    | : ゴーグル型保護眼鏡         |

#### 9. 物理的及び化学的性質

- |    |           |
|----|-----------|
| 形状 | : 結晶または粉末 |
| 色  | : 無色-白色   |
| 臭い | : 無臭      |
| 沸点 | : 分解      |
| 融点 | : 91°C    |

引火点	: 不燃性である
密度	: 2.332g/ml(20°C)
溶解性	
溶媒に対する溶解性	: 水 ; 易溶 有機溶媒 ; エタノールに易溶

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常条件で安定である。
反応性	: 粉末状の可燃物と混合したものは、加熱、衝撃により激しい燃焼または爆発を起こすことがある。 還元剤と接触すると反応することがある。
混触危険物質	: 酸化剤、可燃性物質
危険有害な分解生成物	: 窒素酸化物

## 11. 有害性情報

急性毒性	: 経口 : データ不足のため分類できない。 経皮 : データ不足のため分類できない。 吸入 (蒸気) : データ不足のため分類できない。 吸入 (粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性・刺激性	: データ不足のため分類できない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データ不足のため分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない 皮膚感作性 : データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない
発がん性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	: データ不足のため分類できない 多量に経口摂取すると、血圧降下、メトヘモグロビン血症、頭痛、めまいなどを起こすことがあるが、データ不足のため分類できない。
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	: データ不足のため分類できない
吸引性呼吸器有害性	: データ不足のため分類できない

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性	: 水生毒性 (急性) : データ不足のため分類できない 水生毒性 (慢性) : データ不足のため分類できない
残留性／分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈して、pHを中性に調整した後、下水に流す。不溶物はろ過して埋め立て処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

#### 14. 輸送上の注意

##### 国内規制

消防法 : 危険物第1類酸化性固体硝酸塩類第3種酸化性固体

道路法 : 施行令第19条の13（通行制限物質）

船舶安全法 : 危規則第3条危険物告示別表第1酸化性物質類

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1酸化性物質類

国連分類 : クラス5.1（酸化性物質）等級III

国連番号 : 1477

##### 輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

緊急時応急措置指針番号 : 140

##### 海上規制情報

UN No. : 1477

Proper shipping name : NITRATES, INORGANIC, N.O.S.

Class : 5.1

Sub risk : -

Packing group : III

Marine pollutant : Not applicable

##### 航空規制情報

UN No. : 1477

Proper shipping name : Nitrates, inorganic, n.o.s.

Class : 5.1

Sub risk : -

Packing group : III

#### 15. 適用法令

消防法 : 危険物第1類酸化性固体硝酸塩類第3種酸化性固体 (1000 kg)

化学物質管理促進法 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 施行令別表第1危険物（酸化性の物）

船舶安全法 : 危規則第3条危険物告示別表第1酸化性物質類

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1酸化性物質類

港則法 : 施行規則第12条危険物告示酸化性物質類

#### 16. その他の情報

##### 引用文献

化学大辞典 共立出版社 (1963)

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編  
Van Nostrand Reinhold Company (1984)

\* この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート (SDS) は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート (MSDS) と記載事項は同一です。